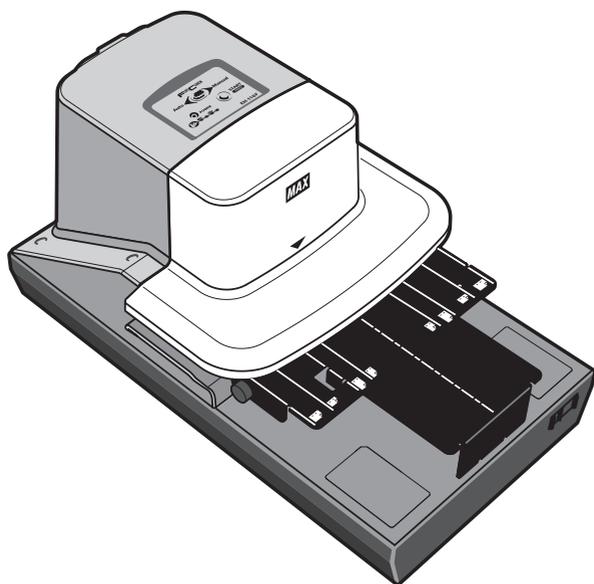


**MAX**

# ***EH-110F***

## 取扱説明書



- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書(保証書)は必ず保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。



# 目次

---

---

## 必ずお読みください

はじめに.....	2
本書の表記について.....	2
ご使用上の注意.....	3
免責事項.....	4

## お使いになる前に

同梱品.....	5
操作部、ランプの主な機能.....	5
各部の名称.....	6

自動でとじる.....	7
-------------	---

手動でとじる.....	8
-------------	---

コーナーをとじる.....	9
---------------	---

用紙を左右に動かして2ヶ所をとじる.....	10
------------------------	----

リフィル針を交換(針を補充)する.....	11
-----------------------	----

針づまりを直す.....	14
--------------	----

こんなときは.....	16
-------------	----

本機について.....	17
-------------	----

商品仕様.....	17
-----------	----

保証とアフターサービス.....	17
------------------	----

# 必ずお読みください

## はじめに

この度は、マックス電子ホッチキスをご購入いただき、誠にありがとうございます。  
末永くご愛用いただくために、この取扱説明書に従ってお取扱いいただきますようお願い申し上げます。

## 本書の表記について

### ■表示について

この取扱説明書および商品は、本機を安全に正しくお使いいただくためにいろいろな表示を使用しています。表示の意味は次の通りです。

 <b>警告</b>	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### ■絵表示について

 「気をつけるべきこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な <b>注意内容</b> です。	 「してはいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な <b>禁止内容</b> です。	 「しなければならないこと」を意味しています。 この記号の中や近くの表示は、具体的な <b>指示内容</b> です。
---	---	---

### お願い

本機が故障し、修理が必要になることが想定される操作や、原状復帰するためにリセットなどの操作が必要になるので絶対に行ってはいけないことが書かれています。

**MEMO**  操作上のポイントおよび知っているとお利便なことが書かれています。

 **ページ** 説明のページが異なる場合に参照するところが書かれています。

# ご使用上の注意

## 警告

- **本体をひっくり返さない**  
火災、感電のおそれがあります。
- **本機の内部に指、ペン、針金などの異物を差し込まない**  
故障や、火災、感電、けが、やけどのおそれがあります。
- **針の出口部には、絶対に手や物を差し入れない**  
機械の故障の原因になるばかりでなく、身体上の危険を生じるおそれがあります。
- **電源コードは必ず付属のものを使用する**  
火災・感電のおそれがあります。
- **電源は直接コンセントからとり、タコ足配線はしない**  
火災のおそれがあります。
- **電源コードを加工しない**  
火災、感電のおそれがあります。
- **電源コードの上に重いものを絶対にのせない**  
コードに傷が付いて火災や感電のおそれがあります。
- **電源コードは、束ねたまま使用しない**  
発熱により、火災や故障のおそれがあります。必ずほどいてご使用ください。
- **濡れた手で電源プラグを抜き差ししない**  
感電のおそれがあります。
- **水に濡れた手、衣服のまま本機を操作しない**  
感電のおそれがあります。
- **コンセントに差し込んだまま、紙や布を本機の上にかぶせたり置いたりしない**  
火災や故障のおそれがあります。
- **電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに必ず電源プラグを持って抜く**  
コードが破損して火災や感電のおそれがあります。
- **とし位置センサ (赤色) には絶対にさわらない**  
本機が動作し、けがのおそれがあります。

- **水、薬品などが本機にかからないようにする**  
万一内部に水などが入った場合は、電源プラグをコンセントからすぐに抜いて販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると故障や、火災、感電のおそれがあります。
- **故障のまま本機を使わない**  
煙が出ている、変な音やにおいがするなど、故障のまま使用すると火災、感電のおそれがあります。  
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。
- **リフィル針の交換や針づまり、針浮きを直す場合、必ず電源プラグをコンセントから抜く**  
本機が不意に動作したとき、けがのおそれがあります。
- **設置場所を移動する時は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行う**  
電源プラグをコンセントに差したまま移動させるとプラグやコードが傷つき、火災や感電のおそれがあります。
- **本機は絶対に分解または改造しない**  
火災、感電、故障、けがのおそれがあります。

- **必ずアース接続を行う**  
万一、漏電した場合に、火災、感電のおそれがあります。
- **電源プラグは定期的に清掃する**  
長い間にホコリなどがたまり、火災や故障のおそれがあります。
- **電源は定格内のAC100V専用コンセントを使用する**  
100V以外の電源を使用すると、故障や火災、感電のおそれがあります。

## ⚠ 注意

- |  |   |  |
|--|---|--|
|  | <p>●本機は必ず水平に設置する。ぐらついた台の上や傾いたり台から落ちたりして、けがや故障のおそれがあります。</p> <p>●直射日光の当たる場所や高温多湿の場所、結露した状態での使用は避ける<br/>動作が不安定になることや、本機故障のおそれがあります。</p> <p>●大きな容量を必要とする機器（冷暖房機、冷蔵庫、電子レンジ、OA機器等）とコンセントを共用しない<br/>電圧が下がり本機が誤動作するおそれがあります。</p> <p>●フロントカバーの▼マークの位置に用紙がない状態では手動ボタンを押さない<br/>故障、針づまりのおそれがあります。</p> <p>●64g/m<sup>2</sup> (55kg) のPPC用紙、非塗工印刷用紙以外を使用しない<br/>故障、針づまりのおそれがあります。</p> | <p> ●長期間使用しないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜く</p>  |
|  |   | <p> ●本機を移動させる時は、本体の底面を持って運ぶ<br/>けが、故障のおそれがあります。</p>   |
|  |   | <p>●針が出る部分には絶対に指を入れない<br/>けがのおそれがあります。</p> <p>●針の先端は鋭利なので取扱いには十分注意する<br/>けがのおそれがあります。</p> <p> ●リフィル針交換の際、本機内部（カートリッジが入っている場所）は絶対にさわらない<br/>けが、やけどのおそれがあります。</p> |

## お願い

- ☆本機のトラブルを避け、故障を未然に防止するために、下記の事項を必ず守ってください。
1. トラブルの原因になりますので次のような場所では使用および保管をしないでください。
    - ① 直射日光の当たる場所やヒーターなどの熱源に近い場所
    - ② ホコリや湿気の多い場所
    - ③ 傾いたり振動や衝撃の加わる場所
    - ④ 温度が10℃以下、35℃以上になる場所
  2. リフィル針は必ずマックス純正品 (No.110FE) をご使用ください。
  3. 本機の汚れを落とす際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの有機溶剤や薬品は使わないでください。変形したり変色するおそれがあります。
  4. 本機は安全のため、リアカバーを開くと動作しない構造となっています。使用時はリアカバーを確実に閉じてください。
  5. 空と同じ（フロントカバーの▼マークの位置に用紙がない状態でのじる）をしないでください。故障、針がつまるおそれがあります。
  6. 重ねと同じ（針がとじられている同じ場所にとじる）をしないでください。故障、針がつまるおそれがあります。
  7. カールしている用紙、そりのある用紙は直してから本機に挿入してください。
  8. パンチ穴をとじないでください。故障、針がつまるおそれがあります。

## 免責事項

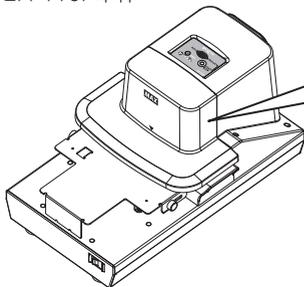
本取扱説明書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害や、故障等の使用不能の際に生じた損害や逸失利益、およびこれにより生じた二次的な損害につきましては、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

# お使いになる前に

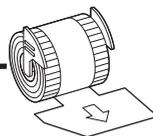
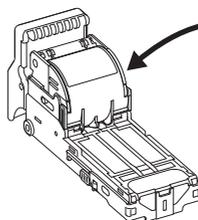
## 同梱品

箱を開けて、下記のものがかすべて揃っていることを確認してください。

①EH-110F本体

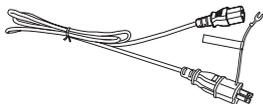


③カートリッジ  
※本体にセット済



④リフィル針  
(No.110FE)  
※カートリッジ  
にセット済

②電源ケーブル  
(3P→2P変換アダプタ付)



※接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。又、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行って下さい。



⑤取扱説明書(本書)



## 操作部、ランプの主な機能

切替スイッチ : Auto (自動とじ)、Manual (手動とじ) を切替えるスイッチです。

スタンバイランプ : 緑点灯…使用可能です。

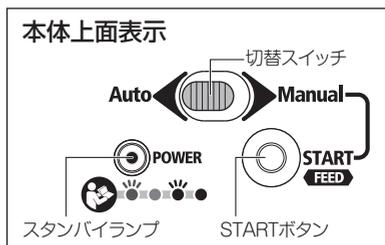
赤点灯…リフィル針を交換してください。➡11ページ

緑点滅…針送りしてください。➡13ページ

赤点滅…針づまりを直してください。➡14ページ

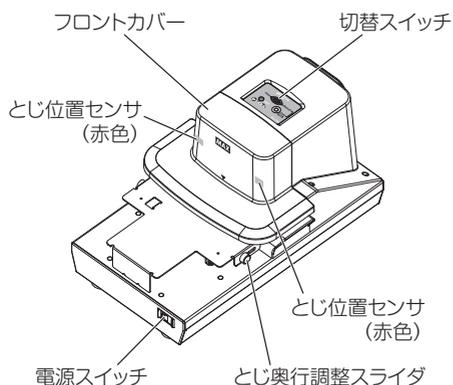
オレンジ点灯…カートリッジを本体にセットしてください。

STARTボタン : 手動で用紙をとじるとき、または針送りをするとき 사용합니다。

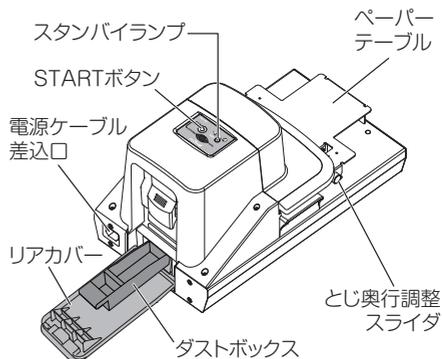


# 各部の名称

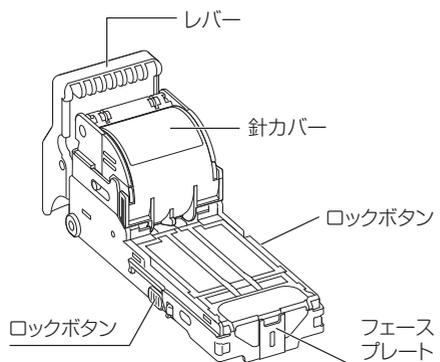
## 【本体前面】



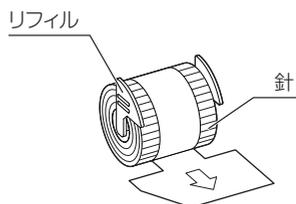
## 【本体背面】



## 【カートリッジ】



## 【リフィル針 (消耗品)】



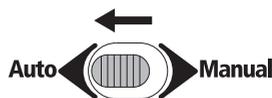
# 準備

カートリッジとリフィル針は本体にセット済ですので、電源ケーブルを本体の電源ケーブル差込口と100V専用コンセントに差し込み、電源スイッチを入れてスタンバイランプが緑点灯すると準備完了です。

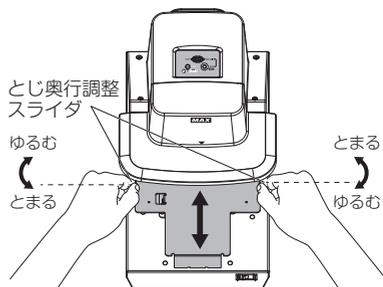
# 自動でとじる

用紙を挿入すると自動でとじます。

- 1 本体上面の切替スイッチをAutoの位置に動かします。



- 2 とじ奥行は約3mm～23mmの範囲で調整できます。図のように左右のとじ奥行調整スライダのつまみをゆるめて動かし、希望のとじ奥行に合わせてつまみをとめます。



## ⚠ 注意



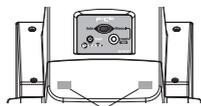
つまみを必要以上にゆるめすぎない  
故障のおそれがあります。

- 3 とじ位置の中心は本体前面の▼印です。用紙を左右に動かし、希望の位置を設定します。このとき、必要に応じてペーパーテーブルのガイドラインを使用してください。  
〔2か所にとじる〕参照



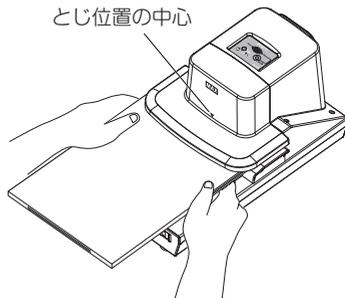
## ⚠ 警告

とじ位置センサ(赤色)には絶対にさわらない  
本機が動作し、けがのおそれがあります。



とじ位置センサ

とじ位置の中心



- 4 とじ位置が決まったら、用紙を軽く本体側へ挿入すると自動的にとじられます。

## MEMO

☆本機にはとじ位置センサが左右2か所搭載されています。自動で紙をとじるとき、この2か所が同時に用紙を認識しないと動作しません。

# 手動でとじる

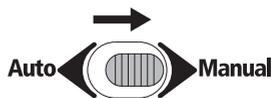
START ボタンを押してとじます。自動とじを使用したくない(必ずボタンを押してとじたい)場合は、手動ボタンを使用してください。

## ⚠ 注意

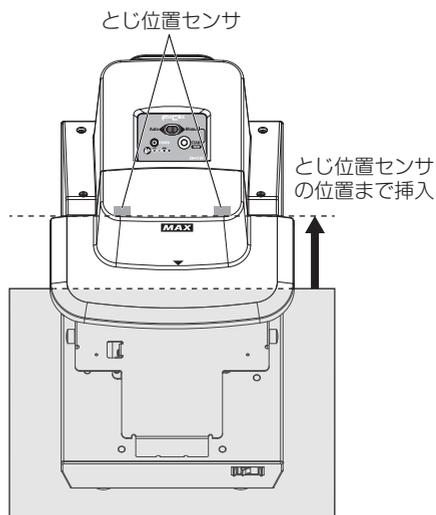


▼マークの位置に用紙がない状態では手動ボタンを押さない  
故障、針づまりのおそれがあります。

- 1 本体上面の切替スイッチをManualの位置に動かします。



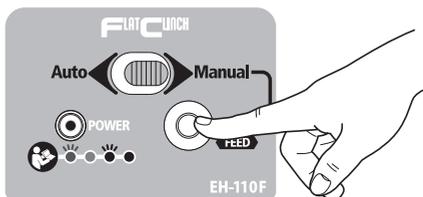
- 2 とじ位置センサに触れるまで用紙をゆっくり挿入します。



- 3 STARTボタンを押します。  
用紙がとじられます。

### MEMO

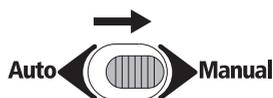
☆左右どちらかのとじ位置センサに用紙が触れていないとSTARTボタンを押しても動作しません。



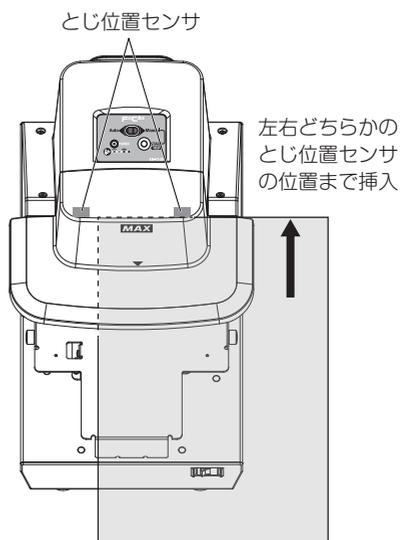
# コーナーをとじる

コーナーとじをするときは、▼マークの位置に用紙の端部を合わせてください。

- 1 本体上面の切替スイッチをManualの位置に動かします。



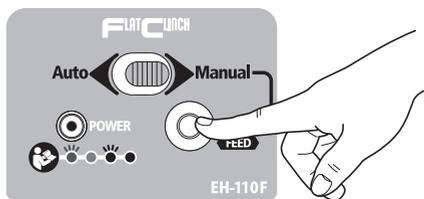
- 2 左右どちらかのとじ位置センサに触れるまで用紙をゆっくり挿入します。



- 3 STARTボタンを押します。  
コーナーとじの完成です。

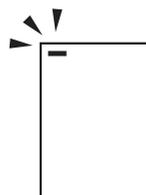
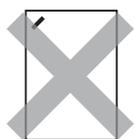
## MEMO

☆左右どちらかのとじ位置センサに用紙が触れていないとSTARTボタンを押しても動作しません。



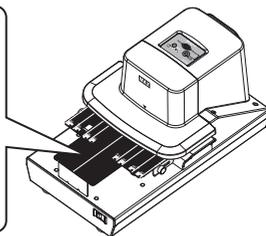
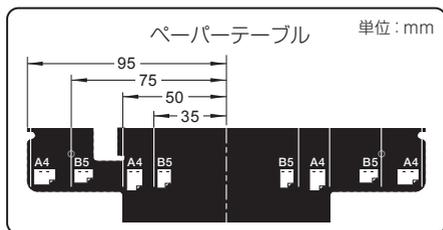
## MEMO

☆ななめとじはできません。

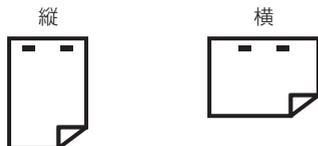


# 用紙を左右に動かして2か所をとじる

ペーパーテーブルのラインに沿って作業を行うと等間隔で適切な位置（パンチ穴を避ける等）にとじることができます。（B5の縦は自動とじができませんので手動とじで行ってください）

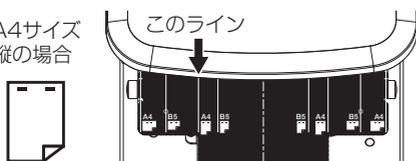


- 1 用紙サイズ（A4、B5）と、とじ位置（縦、横）を確認します。

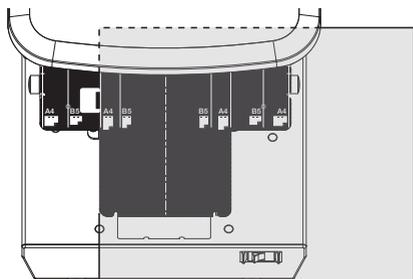


- 2 とじ作業は2回行います。まず、一方の対応したラインに沿って用紙を合わせます。

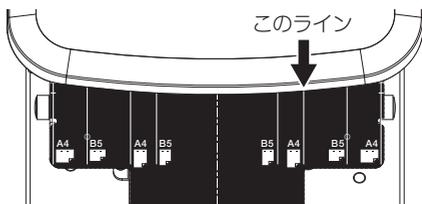
（例）A4サイズ  
縦の場合



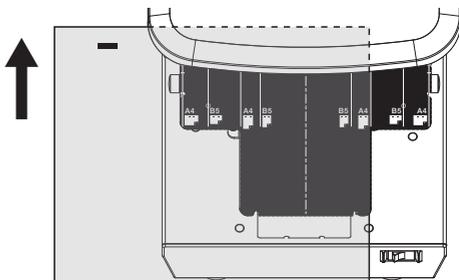
- 3 用紙を軽く本体側に挿入します。  
1か所目をとじます。（手動の場合は、STARTボタンを押します）



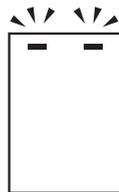
- 4 2か所目をとじます。もう一方のラインに沿って、用紙を合わせます。



- 5 用紙を軽く本体側に挿入します。（手動の場合は、STARTボタンを押します）

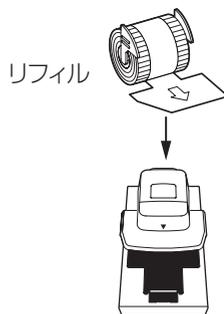


2か所とじの完成です。



# リフィル針を交換 (針を補充) する

カートリッジ内の針がなくなると「リフィル針の交換を知らせるため」、本機上面のスタンバイランプが赤色点灯して、用紙を入れてもとじられなくなります。下記の要領で交換してください。

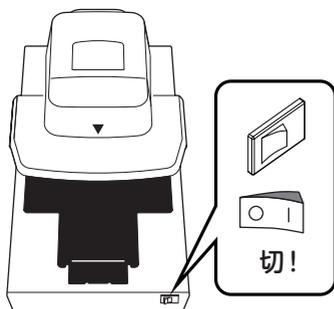


## ⚠ 警告

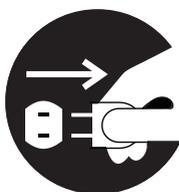


リフィル針を交換するときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと  
本機が不意に動作したとき、けがのおそれがあります。

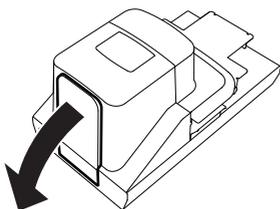
1 電源スイッチを切ります。



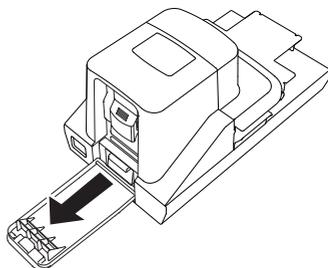
2 プラグを抜きます。



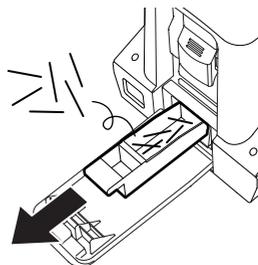
3 本体背面のリアカバーを開きます。



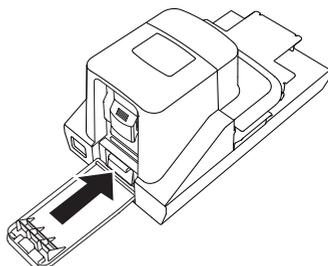
4 ダストボックスを引き出します。



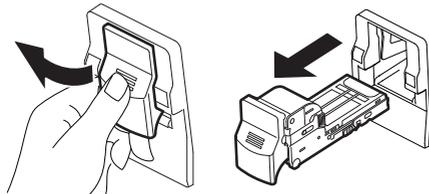
5 ダストボックス内の針を取り除きます。



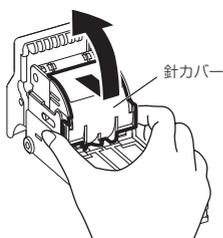
6 ダストボックスを元の位置に戻します。



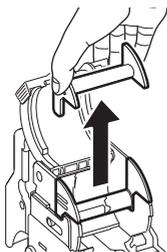
- 7 カートリッジのレバーを引きながら静かに引抜きます。



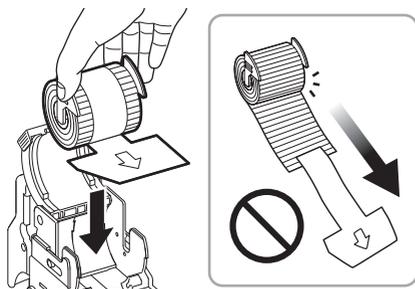
- 8 針カバーを手前に引いて上に開けます。



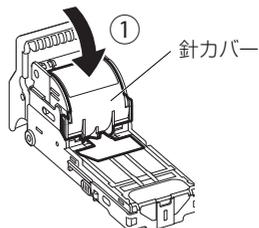
- 9 リフィルを取外します。



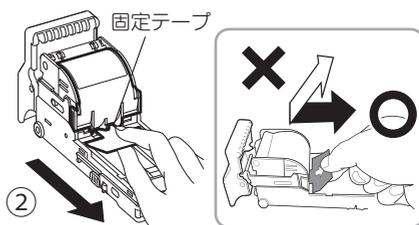
- 10 リフィル針 (No.110FE) を挿入します。



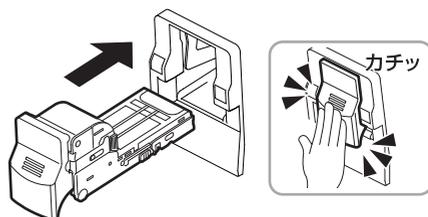
- 11 針カバーを「カチッ」と音がするまでしっかりと閉めてください。



- 12 リフィル針の固定テープを引出して外します。



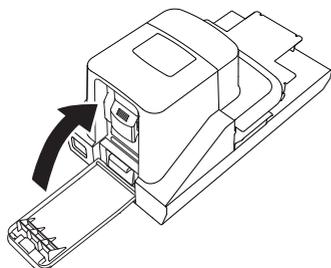
- 13 カートリッジを取付けます。このとき「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。



### お願い

リフィル針を交換したときは、必ずダストボックス内の針を取り除いてください。故障のおそれがあります。

14 リアカバーを開めます。



15 プラグを差し、電源スイッチを入れてスタンバイランプが緑色に点灯していることを確認してからご使用ください。

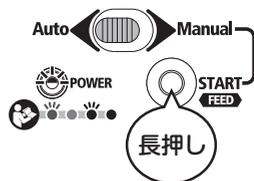


## お願い

1. リフィル針は必ずマックス純正品 (No.110FE) をご使用ください。
2. 折れて短くなった針や変形針、クス針をカートリッジに入れ直して再使用しないでください。故障や針づまりのおそれがあります。
3. リフィル針を交換したときは、必ずダストボックス内の針を取り除いてください。故障のおそれがあります。

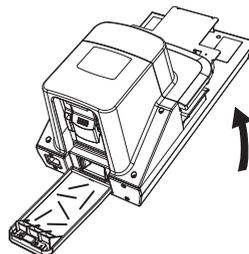
## MEMO

☆リフィル針を交換した直後はスタンバイランプが緑点滅し、針送りの動作が必要になることがあります。START ボタンを長押し(約3秒間)して針送りを行ってください。連続した動作音がしますが、これはリフィル針が、とじ位置まで移動しているため故障ではありません。



## MEMO

☆ダストボックスが本体に入りづらい場合、ダストボックスからもれた針が本体内に残っている可能性があります。リアカバーを開けてダストボックスを取り出した状態で、本体を 60° ほど傾けて本体内の針を取り除いて下さい。



# 針づまりを直す

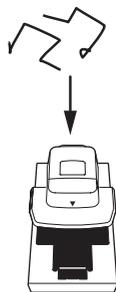
針がつまった場合には、下記の要領で取り除いてください。

## ⚠ 警告

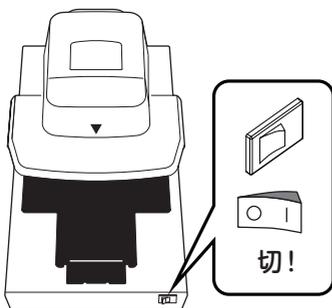


針づまりを直すときは、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと

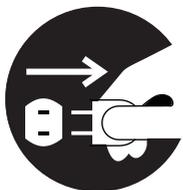
本機が不意に動作したとき、けがのおそれがあります。



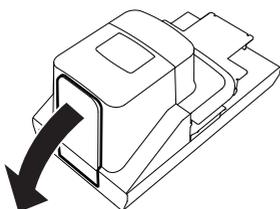
1 電源スイッチを切ります。



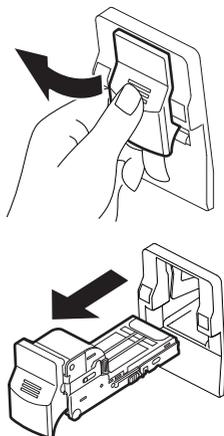
2 プラグを抜きます。



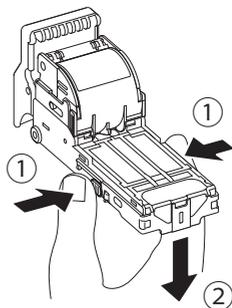
3 本体背面のリアカバーを開きます。



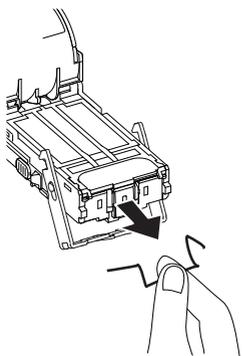
4 カートリッジのレバーを引きながら静かに引抜きます。



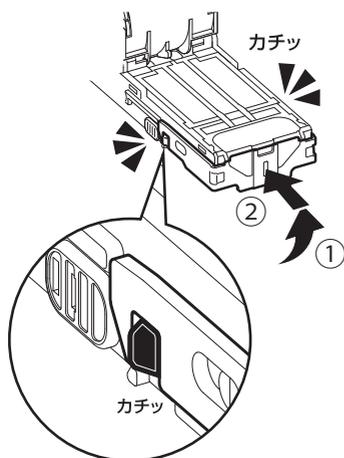
5 両側のロックボタンを同時に押してフェースプレートを開けます。



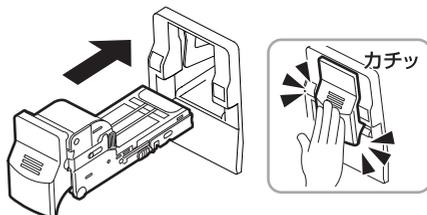
6 つまっている針を取り除きます。



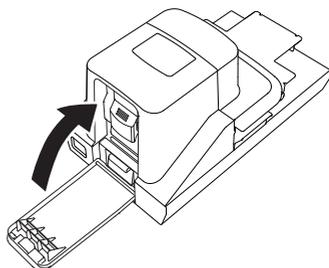
7 フェースプレートを「カチッ」と音がするまで押して元に戻します。



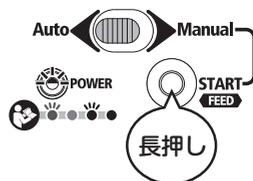
8 カートリッジを取付けます。このとき「カチッ」と音がするまでしっかりと押し込んでください。



9 リアカバーを閉めます。



10 プラグを差し、電源スイッチを入れてスタンバイランプが緑色に点滅していることを確認し、STARTボタンを長押し(約3秒間)します。連続した動作音がしますが、これはリフィル針がとじ位置まで移動しているためで、故障ではありません。



### MEMO

☆上記の手順で針づまりが直らない場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店、またはマックスエンジニアリングサービス(株)の各サービスステーションに修理をご依頼ください。

# こんなときは

症状		ご確認ください	対処方法	参照
1	電源スイッチをONにしても電源が入らない	電源コードがしっかりと接続されていますか？	電源コードを接続してください	—
		本体背面のリアカバーがしっかりとしまっていますか？	本体背面のリアカバーを閉めてください	P13
2	スタンバイランプが赤点灯している	針がなくなっている可能性があります	参照の手順にそって処理を行ってください	P11
3	スタンバイランプがオレンジ点灯している	カートリッジがしっかりとセットされていますか？	本体背面のリアカバーを開けてカートリッジをセットし直してください	P12
4	スタンバイランプが緑点滅している	針送りがされていない可能性があります	STARTボタンを3秒程長押しして針送りを行ってください	P13
5	針送りを行ってもスタンバイランプが緑点滅している	カートリッジの先端に針が詰まっている可能性があります	参照の手順にそって処理を行ってください	P14
		純正の消耗品 (No. 110FE) ではない可能性があります	マックス針No. 110FEを使用しているか確認してください	P17
6	スタンバイランプが赤点滅している	駆動部分が正常な位置に戻っていない可能性があります	用紙が残っていれば取り除いたうえで、電源スイッチを一度OFFにしてからONにしてください	—
		カートリッジの先端に針が詰まっている可能性があります	参照の手順にそって処理を行ってください	P14
7	START ボタンを押してもとじ動作をしない	切替スイッチが手動になっていますか？	切替スイッチを手動の位置に動かしてください	P8
		用紙がとじ位置センサに触れていない可能性があります	用紙を左右両方、もしくはどちらかのとじ位置センサに触れさせてください	P8
8	用紙を差し込んでもとじ動作をしない	切替スイッチが自動になっていますか？	切替スイッチを自動の位置に動かしてください	P7
		用紙が左右2か所のとじ位置センサに触れていない可能性があります	用紙を左右両方のとじ位置センサに触れさせてください。1か所のみではとじ動作を行いません	P7
9	カートリッジ又はダストボックスが抜けない	駆動部分が正常な位置に戻っていない可能性があります	用紙が残っていれば取り除いたうえで、電源スイッチを一度OFFにしてからONにしてください	—
10	とじ動作は行われるが用紙に針がとじられない	カートリッジの先端に針が詰まっている可能性があります	参照の手順にそって処理を行ってください	P14
11	針づまりの処理を行っても、とじ動作は行われるが用紙に針がとじられない	針足カット部分に針がつまっている可能性があります	すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店、またはマックスエンジニアリングサービスの各サービスステーションに修理をご依頼ください	—

# 本機について

## 商品仕様

商品名	マックス電子ホッチキス EH-110F
とじ能力	PPC用紙 (64g/m <sup>2</sup> (55kg) ) 約2~110枚
とじ速度	2本/秒
とじ方式	針自動送り方式
とじ奥行	(自動) 約3mm~約23mm (手動) 約3mm~約23mm
外形寸法	W(幅) 242mm × D(奥行) 393mm × H(高さ) 210mm
質量	7.6kg

定格電流	2.5A
電源入力	AC100-240V、50-60Hz
使用温度・湿度	温度10℃~35℃ 湿度80%RH内
使用 リフィル針	マックス電子ホッチキス針No.110FE (4,000本リフィル針)  リフィル針のご注文は、本機をご購入された 販売店、もしくは最寄りのマックス営業拠点 までお問い合わせください。

※デザイン・仕様などについては、将来予告なしに変更することがあります。

### お願い

- 商品仕様に記載のとじ能力は、PPC用紙 (64g/m<sup>2</sup> (55kg) ) の場合です。用紙によっては、この枚数かとじられない場合があります。その場合、無理なご使用はおやめください。
- 長時間連続で使用すると、モータが加熱してとじられなくなることがあります。その場合は、機械を30分以上休止し、モータを冷やしてからご使用ください。
- 本機はPPC用紙 (64g/m<sup>2</sup> (55kg) ) を110枚以下でご使用ください。能力以上でご使用された場合、故障のおそれがあります。

## 保証書とアフターサービス

### ■保証書について

- 保証期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき無料修理いたします。  
詳しくは保証書をご覧ください。保証期間後の修理はお買求めの販売店、当社営業拠点、またはマックスエンジニアリングサービス(株)の各サービスステーションにご相談ください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理いたします。
- お客様登録カード:お買い上げ後、必ずお客様登録カードをFAXにてお送りいただくか、インターネットにて登録してください。当社のサービス台帳にお客様の名前が登録され、同時に保証書も有効になります。

### ■アフターサービスについて

- お買求めの販売店、または当社営業拠点、マックスエンジニアリングサービス(株)にご相談ください。
- 持込修理:修理品を販売店、またはマックスエンジニアリングサービス(株)の各サービスステーションにお持ち込みください。

ご不明な点は下記へお問合せください

ホームページ：<http://www.max-ltd.co.jp/op/>

お客様相談ダイヤル：**0120-510-200**

「ナンバーディスプレイ」を利用しています。

※「ナンバーディスプレイ」を利用しています。

通話内容は対応品質向上のため録音させていただいております。

本社・営業本部	〒103-8502	東京都中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8108 (代)
<b>支店・営業所</b>			
札幌支店	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 261-7141 (代)
仙台支店	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 236-4121 (代)
東京支店	〒103-8502	東京都中央区日本橋箱崎町6-6	TEL (03) 3669-8141 (代)
名古屋支店	〒462-0819	名古屋市北区平安2-4-87	TEL (052) 918-8620 (代)
大阪支店	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL (06) 6444-2031 (代)
広島支店	〒733-0035	広島市西区南観音7-11-24	TEL (082) 291-6331 (代)
福岡支店	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL (092) 411-5416 (代)
盛岡営業所	〒020-0824	盛岡市東安庭2-10-7	TEL (019) 621-3541 (代)
静岡営業所	〒420-0067	静岡市葵区幸町29-1	TEL (054) 205-3535 (代)
南九州営業所	〒891-0115	鹿児島市東開町3-24	TEL (099) 269-5347 (代)
<b>販売関係会社</b>			
埼玉マックス(株)	〒331-0823	さいたま市北区日進町3-421	TEL (048) 651-5341 (代)
四国マックス(株)	〒761-8056	高松市上天神町761-3	TEL (087) 866-5599 (代)
<b>マックスエンジニアリングサービス(株)</b>			
札幌サービスステーション	〒060-0041	札幌市中央区大通東6-12-8	TEL (011) 231-6487 (代)
仙台サービスステーション	〒984-0002	仙台市若林区卸町東2-1-29	TEL (022) 237-0778 (代)
東京サービスステーション	〒190-0022	東京都立川市錦町5-17-19	TEL (042) 548-5332 (代)
名古屋サービスステーション	〒462-0819	名古屋市北区平安2-4-87	TEL (052) 918-8624 (代)
大阪サービスステーション	〒553-0004	大阪市福島区玉川1-3-18	TEL (06) 6446-0815 (代)
福岡サービスステーション	〒812-0006	福岡市博多区上牟田1-5-1	TEL (092) 451-6430 (代)

●住所、電話番号などは都合により変更になる場合があります。

**マックス株式会社 オフィスプロダクツ営業部**

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6

# <<保証書>>

本書はご購入日から本書に定める保証期間内に故障が発生した場合に、本書記載内容で無料修理することをお約束するものです。修理は必ず本保証書をご提示の上、ご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取り扱い説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合に、無料にて修理をさせていただきます。
  - 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入の販売店に本書を添えてご依頼ください。
  - ご購入の販売店にご依頼にならない場合は、お近くのマックス(株)またはマックスエンジニアリングサービス(株)にご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有料となります。
  - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - ご購入後の移動、落下あるいは輸送などによる故障および損傷
  - 火災、地震、風水害、落雷その他天変地異、塩害、ガス害、異常電圧、指定外電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
  - 本保証書のご提示がない場合
  - 本保証書にご購入年月日、お客様名、ご購入販売店の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - 消耗品、付属品などの交換や指定の手入れを怠ったことに起因する故障および損傷
- 本製品の故障などに伴う二次的損害に対する保証はいたしません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid in Japan
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※保証期間、機種名、シリアル番号は下記に記載されています。

  - お客様へのお願い お手数ですが、ご住所、会社名、ご担当者、電話番号をわかりやすくご記入ください。
  - 販売店様へ ご販売日、貴社名、住所、電話番号をご記入の上、保証書をお客様へお渡しください。

当社製品をお買い上げいただきありがとうございます。お客様登録は、ご登録頂いたお客様に、今後大切なお知らせをするために必要なものです。次のいずれかまで至急ご登録くださいますようお願い申し上げます。

①インターネットにて登録の方 URL [https://wis.max-ltd.co.jp/user\\_regi/](https://wis.max-ltd.co.jp/user_regi/)  
ホームページでスピーディーにお客様登録ができます。上記URLにアクセスしてください。

②FAXにて登録の方 FAX 0120-226-122 (24時間受付)  
下記の記入欄に必要事項をご記入の上、送信してください。

※空欄には必要事項を、□には✓をご記入ください。

## お客様登録カード

FAX 用

お客様	法人名			従業員数
	部署名			
	おなまえ			
	お名前	-----		
	おところ 〒	都道府県	区市町村	
	電話番号 ( ) - ( 内線 )	FAX番号 ( ) -		
	メールアドレス			
	ご購入日 20 年 月 日	業種	<input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 公共施設 <input type="checkbox"/> 交通機関 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 官公庁 <input type="checkbox"/> 土木 <input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 各種学校 その他( )	
ご購入販売店名、住所、電話番号				
ご意見ご要望がございましたらお書きください。				

### 個人情報の取扱いについて

お客様からご提供いただいたお客様の氏名・住所電話番号およびご使用中の当社製品に関する情報は、新製品情報・イベントのご案内や当社製品・サービスの質の向上のために利用させていただきます。

保証期間 (ご購入日から) 6ヶ月	機種名 品番 EH-110F EH90091	シリアル 番 号
----------------------	------------------------------	-------------